



おいで・おいで

ファミサポ通信 No.28号 平成25年11月発行



趣味の竹細工作りに励んでいます。(協力会員K・Mさん)

No.28号内容

- ・ 会員全体交流会報告
- ・ やさしさの支えあい
- ・ 子育て支援研修会案内
- ・ 事務局からのお知らせ



やまがファミリー・サポート・センター
(山鹿市社会福祉協議会)

山鹿市中578番地(健康福祉センター内)

電話44-8800 FAX36-9310

メールアドレス familysupport@yamasha.or.jp



ファミサポ会員全体交流会報告



～8月3日（土） エコクッキングに挑戦しました～

猛暑続きの中に実施した交流会でしたが、28名の参加をいただきありがとうございました。今回、エコクッキングということで食材を余すところ無く使いきる工夫や地域の食材を活かし、省エネ、時間短縮など、随所に工夫を取り入れた献立でした。古家征子さん（協力会員）のご指導のもと、食材が次々に形を変えていくのに驚きながら楽しく調理が進んでいきました。

また、会食には、会員さん同士話もはずみ、日頃の食事や離乳食、子どもの成長のことなどを話され、お互いが知り合うきっかけの場になっていたようです。

=当日の献立の中からご紹介= 【れんこん入りキャベツシューマイ】4人分

材 料・豚ひき肉 240g・玉ねぎ1個・しょうが 15g・れんこん 120g
・キャベツ8枚・片栗粉 適量

A [・塩小さじ1/2・砂糖小さじ1・ごま油小さじ2
・オイスターソース小さじ1と1/2・片栗粉大さじ4]



作り方

- ① 玉ねぎはみじん切りにし、しょうがはよく洗って皮つきのまますりおろす。れんこんは皮つきのままよく洗って、肉に混ぜる直前にふきんに包み、麺棒でたたいてミンチ状にする。
- ② 豚ひき肉に玉ねぎ、れんこん、しょうが、Aの調味料を合わせてよく練り混ぜて16等分する。
- ③ キャベツは茹でて1枚ごと芯のかたいところを縦に添って切りとり、2枚にする。
- ④ ③のキャベツを広げて片栗粉をふり、②をキャベツの芯側に合わせてのせ、片方は曲げてきっちり巻き込む。耐熱皿に並べラップをかけて10～12分加熱する。



★子どもと一緒に料理したり、遊んだり、参加することで子どもから元気ももらいました。（協力会員さん）



★れんこんの違った調理法に驚きました。家庭で子どもがあまり野菜を食べないのですが、今日はたくさん食べました。（依頼会員さん）



★協力会員さんと知り合うきっかけになりました。日頃、子どもと二人で過ごしているので、今日は親子共々楽しかったです。（依頼会員さん）

～やさしさの支え合い～ お便りコーナー

依頼・協力会員さんからお便りを頂きました！！

「 出会いに感謝 」

7月から保育園が変わることになり、ファミリー・サポート・センターにお世話になることになりました。ならし保育で早めの迎えが必要な時、仕事を休めない私たちには、本当に大きな助け舟でした。この支援を利用させていただき感謝しています。

今でも週2回ぐらいで迎えや預かりをお願いしています。保育園に慣れるか心配もありましたが、ファミリー・サポート・センターの協力会員さんの手助けもあり元気に登園しています。仕事が遅くなくても安心して仕事ができること、こうして受け入れをして下さる方がいらっしゃる事がとても心強く、本当にありがたくこの出会いに感謝します。（依頼会員 S・Tさん）

「 ファミサポとの出会い 」

協力会員・両方会員さんの中には男性の会員さんが、6名いらっしゃいます。今回、その中で5年以上援助活動として送迎に協力して下さっているお二人にお尋ねをしてみました。

*ファミサポ入会のきっかけは何ですか？

妻や娘がファミサポの会員になっていて「こんな事業が始まったよ、お父さんも講座を受講して会員さんに登録したらどう？」と誘われたのがきっかけです。でも講座に参加したらほとんどが女性の方で場違いのところにきたな～と思ったのを覚えています。

*ファミサポの子どもさん達に関わっていかがですか。

わが子の子育てには、あまり関わっていなかったのですが、今になって振り返ると妻に感謝することはばかりです。今、送迎の支援をしていますが男性でも出来る範囲で子育てに関わると、子どもの成長する姿に喜びを感じ「おじちゃん！」と呼んでもらうと孫同様にうれしい限りです。

（協力会員 T・HさんとK・Oさん）

このコーナーへのお便りをお待ちしております。

＝子育て支援研修会ご案内＝

毎年、**協力会員および両方会員さん**を対象に子育て支援研修会を行っています。今年度は、**ことばの魅力や大切さなどにふれる場**として講演会を企画しました。参加ご希望の方は事務局（44-8800）まで申し込み下さい。

- ◆期 日 平成25年12月14日（土）
- ◆時 間 13:00 受付・13:30～15:30まで
- ◆内 容 ・社協の子育て支援事業報告
・講演会 「子どもの心を育てるいのちあることば」
～わらべうたや絵本がもたらすもの～

講師 高野 和佳子 氏

（NPO法人子育て支援ワーカーズ ペペペぺらん代表）

- ◆会 場 鹿本ふれあいセンター
山鹿市鹿本町 962-1 電話 46-4477

◆参加費 無料

◆募集人数 50名

◆申し込み締め切り 平成25年12月10日（火）

【事務局からのお知らせ】



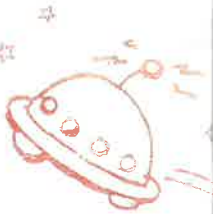
（単位：人）

地域 \ 会員	依頼会員	協力会員	両方会員	合計
山 鹿	119	69	24	212
鹿 北	8	11	1	20
菊 鹿	7	9	0	16
鹿 本	21	16	4	41
鹿 央	6	5	1	12
市 外	4			4
合計数	165	110	30	305

（平成25年10月末日）

＝地域と共に、大切な子どもを育てていきましょう。＝

現在、会員の構成は上記のようになっていきます。日頃、会員同士お会いする機会があまりないのですが、「ちょこっと手伝ってほしい～」との声におこたえしていただけるように社協の支所とも連携を取りながら事業の周知を行っているところです。ファミサポがきっかけで、子ども達が地域の方々とあたたかいつながりがもてることはとってもうれしいことです。「安心の子育て環境」を育てていけるようこれからもお手伝いをさせていただきます。（山田）



★ ペペペぺらんは宇宙船の名前です。21世紀を担う子ども達を乗せて明日も飛び立ちます